【FdData 中間期末：中学社会地理】

[交通・通信]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[国際間の貨物輸送]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～J で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。

国際貨物の中で，A 電子部品などのように B 軽量で値段の高いもの，C 魚介類や生花や野菜などのように D 新鮮さを保つことが必要なものはE海上輸送が使われる。これに対し，F 自動車などの重い機械類や G 石油，石炭などは H 航空輸送が使われる。H 輸送は，I 時間はかかるが，J 安い費用で大量に運ぶことができるというメリットがある。

[解答]E 航空輸送，H 海上輸送
※出題頻度：「航空輸送：軽量で価格の高い電子部品，新鮮さを保つ必要がある魚介類・野菜・生花○」「海上輸送：石油・石炭・自動車など(安い費用で大量に運べる)○」

[問題](後期中間)

　国際間の輸送について，次の①～④は海上輸送，航空輸送のどちらに適しているか，海上輸送に適するものには「海」，航空輸送に適するものには「空」と記入せよ。

① 石油

② 電子部品

③ 自動車

④ 野菜や生花

[解答]① 海　② 空　③ 海　④ 空

[問題](2 学期期末)

国際間の貨物輸送について，次の各問いに答えよ。

(1) 海上輸送に適した品目を, 次の[　　]から 2 つ選べ。

[生花　自動車　電子部品　石油]

(2) 海上輸送のメリットとデメリットを量, 費用, 時間に着目して説明せよ。

(3) 航空輸送に適しているのはどのような貨物といえるか, 「軽量」「価格」「新鮮さ」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答](1) 自動車，石油　(2) 時間はかかるが，安い費用で大量に運ぶことができる。(3) 軽量で価格の高い電子部品，新鮮さを保つ必要がある魚介類，野菜，生花など。

[問題](入試問題)

次の文章中の①～③の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

成田国際空港は日本有数の貿易港である。次の資料は名古屋港と成田国際空港におけるおもな輸出品を示している。この 2 つの貿易港の輸出品を比較すると，A の①(成田国際空港／名古屋港)では B の②(成田国際空港／名古屋港)に比べて，重量が③(重い／軽い)ものが多く取り扱われている。

貿易港名	A	B
おもな輸出品	自動車，自動車部品	科学光学機器，集積回路

(佐賀県)

[解答]① 名古屋港　② 成田国際空港　③ 重い

[国内の貨物輸送の変化]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Eで誤っているものを1つ選び，正しい語句に直せ。

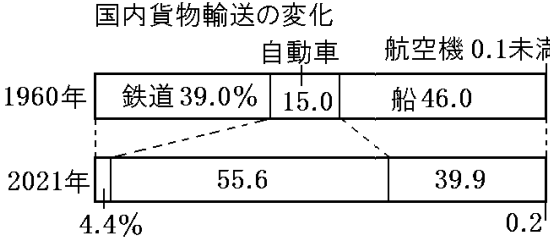
　日本では高度経済成長期以降，A高速道路網が全国に整備されたことによって，国内の貨物輸送は，それまでのB海上輸送が激減し，かわって，C自動車による輸送が中心になった。交通の便がよいDインターチェンジ付近には，E工業団地や流通団地が造られた。

[解答]B 鉄道輸送

※出題頻度:「高速道路網の整備○→自動車輸送が中心になった○」「鉄道は激減△」

[問題](前期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

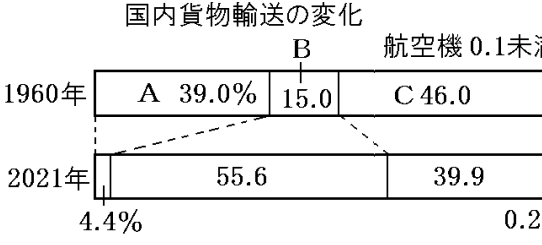


図のように，かつては国内貨物輸送の中心は(　①　)であったが，高度経済成長期以降，(　②　)網の整備によって，(①)輸送は激減し，代わって(　③　)による輸送が中心になった。

[解答]① 鉄道　② 高速道路
③ 自動車

[問題](1 学期期末)

次の資料は日本の国内貨物輸送の変化を示したグラフである。次の各問いに答えよ。



(1) A，B の輸送手段は次のどれか。

[鉄道　船　自動車]

(2) B の輸送手段の割合が増えた理由を簡単に書け。

[解答](1)A 鉄道　B 自動車　(2) 高速道路網が整備されたから。

[国内の旅客輸送]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Cで誤っているものを1つ選び，正しい語句に直せ。

　人の移動では，大都市圏の通勤や通学のように，近距離の場合はA電車やバスや自動車が利用される。中距離(300～500km)(例えば，東京・大阪間)になるとB新幹線が，さらにそれよりも長距離(例えば，東京・福岡間)になるとC船の利用が増えてくる。

[解答]C 航空機(飛行機)

※出題頻度：この単元はときどき出題される。

[問題](1 学期期末改)

　国内の人の移動について，次の①～③の場合に利用される割合が高いのは，[　　]のどの交通機関か。それぞれ 1 つずつ選べ。

①　通勤・通学など近距離の場合。

②　東京・大阪間のように中距離(300～500km)の場合。

③　東京･福岡間のように長距離の場合。

[航空機　新幹線　電車やバス]

[解答]① 電車やバス　② 新幹線

③ 航空機

[情報通信網の発達]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Eで誤っているものを1つ選び，正しい語句に直せ。

　近年，A光ファイバーケーブル網の整備による情報通信の高速化が著しく，世界的規模の通信網であるBインターネットの利便性が高まった。Cパソコンやスマートフォンなどの情報通信機器が普及した。D情報通信技術(ICT)の発達は人々の生活を豊かにする一方，ICTを利用できる人とできない人との間では，E通信格差が生まれている。

[解答]E 情報格差

※出題頻度：この単元はときどき出題される。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 国際間で情報交換ができるようになった世界的規模の通信網を何というか。

(2) 音声や文字，画像などの情報をデジタル化したものを，高速で伝達することができるケーブルを何というか。

(3) 国内情報通信で近年国民のほとんどが所持しているものは何か。カタカナで答えよ。

(4) ICT を利用できる人とできない人との間で生じている格差を何というか。

[解答](1) インターネット　(2) 光ファイバーケーブル　(3) スマートフォン　(4) 情報格差

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
この PDF ファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com